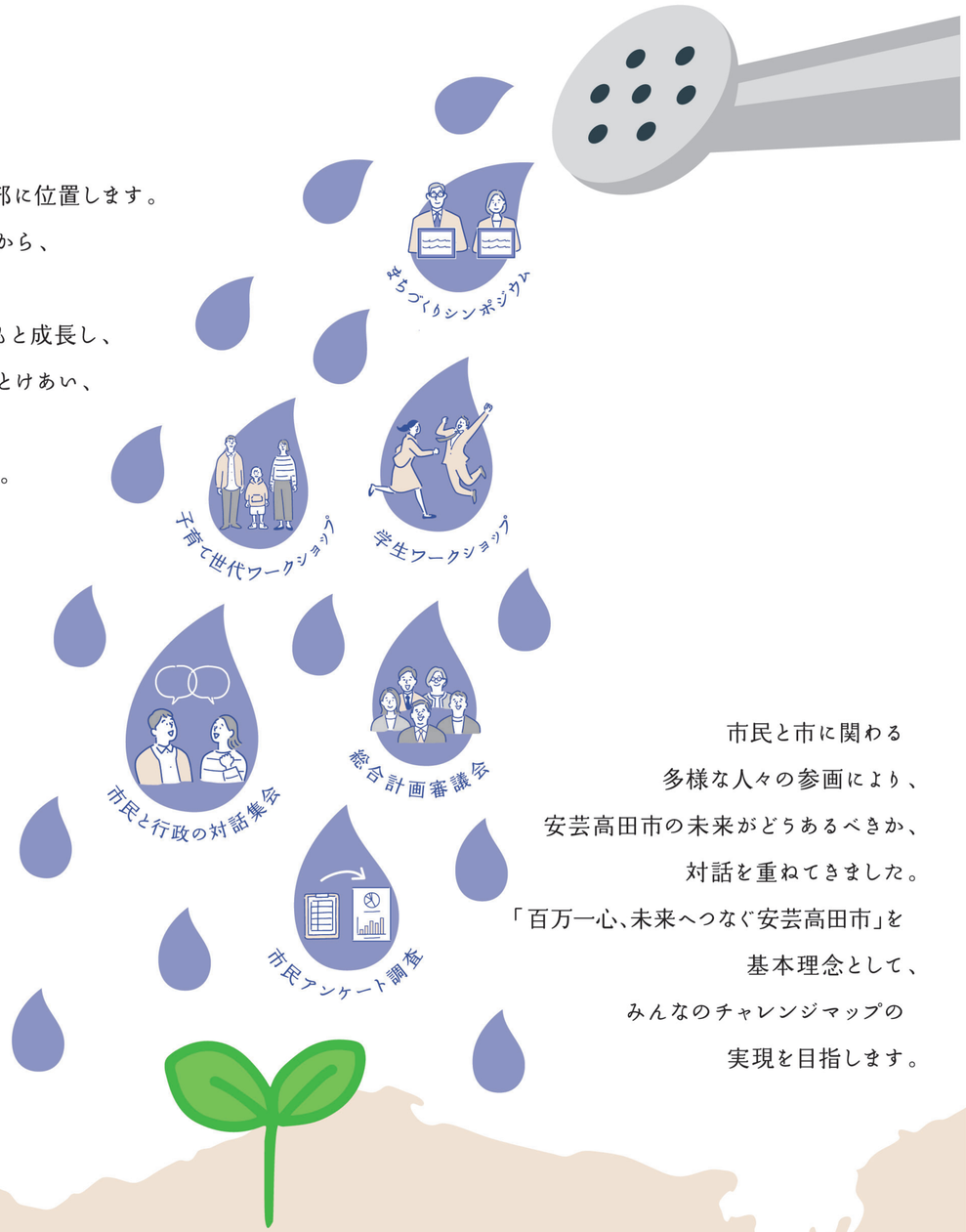
安芸高田市は
中国地方の中心部に位置します。
毛利元就の時代から、
歴史の転換点で
多様性の受容のもと成長し、
様々な人・文化がとけあい、
独自の文化が
芽吹いてきました。



市民と市に関わる
多様な人々の参画により、
安芸高田市の未来がどうあるべきか、
対話を重ねてきました。
「百万一心、未来へつなぐ安芸高田市」を
基本理念として、
みんなのチャレンジマップの
実現を目指します。

お問い合わせ⇨安芸高田市企画部政策企画課　電話：0826-42-5612（平日8:30-17:15）

安芸高田市

第3次安芸高田市総合計画シンポジウム

安芸高田市のまちの未来を みんなと語る日 Vol.2

2026.3.29〔sun〕13:30-16:05（開場13:00）

向原生涯学習センター みらい（広島県安芸高田市向原町坂333）

安芸高田市のまちの未来をみんなと語る日 Vol.2

第3次安芸高田市総合計画シンポジウム

市長コメント

安芸高田市では、第3次総合計画を策定しました。前回のまちづくりシンポジウムをはじめ、子育て世代や学生とのワークショップ、市民との対話集会、アンケートなどを通じて、多くの市民の声を重ね、まちの未来像としてまとめたものです。その想いを形にした「みんなのチャレンジマップ」には、安芸高田市で芽吹き、動き始めている挑戦と、行政と市民が力を合わせて実現したい姿が描かれています。本シンポジウムは、そうした挑戦を後押しし、自らの関わり方を考えるための大切な一歩です。共に同じ方向を見据え、安芸高田の未来づくりに踏み出しましょう！

安芸高田市長　藤本 悦志

プログラム

開会挨拶

基調講演

久保田 夏菜氏　ここでしかできない！今日も明日も、どろんこ子育て

公民連携プロジェクトの報告

兼光 茂洋氏　向原地域におけるまちづくりの共有

江種 恭匡氏／椎葉 寛氏　“推し食”グランプリ受賞の報告

広島県立吉田高等学校 生徒　ド田舎高級化プロジェクトの進捗共有

パネルディスカッション
～地域おこし協力隊の新たな挑戦～

市長

長門 和美氏　テーマ1：私たちが目指す地域の未来

下林 悠治氏

畝崎 辰登氏　テーマ2：安芸高田市に眠る“地域資源”と、わたしたちの関わりしろ

休　憩

パネルディスカッション
～コミュニティの役割とは～

市長

吉村 美樹氏　テーマ1：私たちが目指す地域の未来

佐々木 萌恵氏／西本 智佳氏　テーマ2：受け継ぐこと、変えていくこと

閉会挨拶

登壇者

フリーアナウンサー／
子ども環境管理士

久保田 夏菜 氏

テレビ愛媛、中国放送を経て、フリーアナウンサーとして活動。IMCCD広島参与部長として、カンボジアの地雷撤去の支援活動も行う。

安芸高田市商工会 理事

兼光 茂洋 氏

生まれも育ちも向原、向原高校卒業後この町を離れ11年前に帰郷。今年53歳、7年前に結婚し4歳の娘と家族3人暮らし。

神楽門前湯治村

江種 恭匡 氏

神楽門前湯治村などの観光施設の運営に携わり、推し食グランプリ受賞「夜叉うどん」など安芸高田市の食と文化の魅力発信に取り組む。

地域おこし協力隊
「神楽門前湯治村のテナント跡地活用チャレンジ」

椎葉 寛 氏

安芸高田を拠点に活動する珈琲焙煎士。イベント出店や協力隊活動で生まれた地域のつながりから、神楽門前湯治村で地域資源を活かした賑わいづくりに携わる。

広島県立吉田高等学校

生徒の皆さん

昨年度のシンポジウムで提案した「郡山城まるごとホテルプロジェクト」を進めるために、今年度は「安芸高田市ミステリーツアー」を企画。

地域おこし協力隊
「伝統と耕作放棄地を活用したまちづくり」

長門 和美 氏

“安芸の紅”の復活を目指し、地域の方々とともに紅花栽培に取り組む。地域植物の活用を通じて、新たな価値創出の可能性を模索している。

紅花むすび 世話人

畝崎 辰登 氏

吉田町風越山の麓生まれ。江戸時代、この地域で作られていた紅花に着目。市内外20人の仲間と紅花を楽しむ物語をつくる活動に取り組んでいる。

地域おこし協力隊
「高校魅力化推進チャレンジ」

下林 悠治 氏

大阪出身。アイルランド、スコットランドでオーガニック農業を学び、2024年帰国。安芸高田市地域おこし協力隊として吉田高校の魅力化に携わる。

ファシリテーター

集落支援員

吉村 美樹 氏

安芸高田市にUターンし、八千代町の集落支援員として地域の声に耳を傾け、想いを形にするため活動中。

みどりのひろば
実行委員会 会長

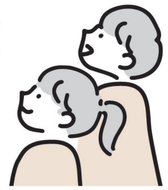
佐々木 萌恵 氏

夫の実家がある美土里町に移住し、子どもたちと田舎暮らしを楽しむ。昨年から、人と人がつながるイベント“みどりのひろば”を企画運営。

みどりのひろば
実行委員会 副会長

西本 智佳 氏

フルート・神楽笛奏者として活動中。昨年から、人と人がつながるイベント“みどりのひろば”を企画運営。



福山市立大学 教授

渡邉 一成 氏

筑波大学大学院修了後、民間企業SE職、筑波大学技官、一般財団法人計量計画研究所研究員を経て現職。博士（工学）。